

令和 7 年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ市海と森ふれあい体験館	
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人シェルフオレスト川内
	代表者	理事長 内田 征吾
	所在地	むつ市川内町川内 4 7 7
指 定 期 間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日 (3 年間)	
指 定 管 理 業務の概要	地域の海・山等の豊かな自然を活用した、地域住民の生涯学習の場及び地域を担っていく子供たちの総合学習の拠点であり、地域の伝統文化の情報発信に寄与することを目的とした施設である。設置目的を踏まえ地域の活性化を図る為、利便性を向上させる運営に取り組む。	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

(単位：千円)

区 分	年 間 計 画 額 ①	上 半 期 実 績 額 ②	増 減 (②－①)
収 入 合 計 (A)	10,344	5,087	▲5,257
うち利用料金額	46	46	0
うち指定管理料	10,038	5,019	▲5,019
支 出 合 計 (B)	10,344	2,994	▲7,350
うち人件費	6,708	1,448	▲5,260
収支差 (A－B)	0	2,093	2,093
市 へ の 納 入 金			
計画額と比較した 実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

3. 施設利用の状況

(単位：人)

利用者数	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②－①)
	指定事業	8,450	7,097	▲1,353
	自主事業	1,850	1,079	▲ 771
利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施(有・無) 貝がらの展示や展望台が見ごたえがあるとの声が多いため、スタッフが積極的に案内を行っている。また、雨の日に見学する施設としてもお客様から評価をいただいている。				

4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事 業 名	利 用 者 数	収 入	支 出
親子でイルカウォッチング	34	0	56
第 4 回むつ川内ホタテフェスティバル	1,000	124	226
かわうち・まりん・びーち クリーンアップ Day	16	0	0

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B（適 正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評 価 項 目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	A	A
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	A	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	C	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	C	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ⑭自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

- (1) ③お客様への声掛けを積極的に行い、快適に利用してもらうよう心掛けた
- (2) ②SNS での発信を戦略的に行った
- (3) ②貸館収入を増やすため、これに関する情報発信や営業活動を積極的に行う
- (4) ①お客様への館内の案内が不十分なことがあったため、新たなスタッフを雇用する

7. 市の所管課総合評価 ⑮市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

- (2) ②貸館利用などさらなる利用アピールを期待したい。
 - (3) ②自主事業の利用者も引き続き集客活動をお願いしたい。
 - (4) ①地域おこし協力隊に頼らず館の運営ができるよう適切な人事確保をお願いしたい。
- また、貸館利用者への周知を図り、利用促進をお願いし、来館者等への接客マナーも公的施設を管理する意識をもって今後も接客していただきたい。